



文雅 さんの アメリカ 留学レポート

ウエストバージニアに来て早 5 か月がたちました。英語はいまだに伸びた気がせず、日常会話でも少し苦戦中です。ですが、ある程度アメリカの文化は経験しました。まず、ホームカミングに参加しました。ホームカミングは皆ハイテンションで、ダンスをしていました。私は、あんまり雰囲気が好きではなかったのですが、お祭り好きな人や、イベント好きな人にとっては、楽しい行事だと思います。アメリカの人達は、皆ダンスができるような印象があります。音楽が流れだしたら、踊りだすのは日常風景です。音楽といえば、驚いたのが、学生のイヤホンの音量！シャカシャカ少し音が漏れるなんてものじゃないです。歌詞までしっかり聞こえる、もはやスピーカーで聞いているのと同じくらいの音量で音楽を聴いている人がたくさんいます。その話をホストファミリーとしたら、日本人は軍隊みたいにきっちり、しっかりすぎなんだよ。もっと今を楽しめばいいのに。といった感じのことを言われました。そう考えてみると、アメリカの人たちは、将来のことより、今を楽しむことに重点を置いている人が多いような気がします。カロリー表を見ていたら、そんな年取ってから考えることでしょ、って言われましたし、スケジュールもあんまり考えないで行動している人も多いです。でも、そこはアメリカのいいところだなと思いました。日本では、老後のためにお金をためる、というように、今よりも将来に重きを置く考えが定着していると思います。悪いことでは決まてないのですが、五体満足な若い時に、やりたいことを我慢して、年老いてから、したいことをするというのもあまり効率的ではない気がします。では、**どうして日本人はこのように今よりも、将来に重点を置くようになったのか。文化の相違点を発見できるのが留学の魅力ではないか**と思います。

そして、ワシントン DC にも行きました。ホワイトハウスも見ましたよ。さすがにすぐ離れたところからしか、見ることはできなかったのですが、現大統領は見ることはできませんでしたが。それよりも楽しかったのが、ホワイトハウス観光センターです。これはホワイトハウスに関する小さな博物館といった感じです。レーガン大統領就任時期にホワイトハウスに何トンかのジェリービーンズが運ばれるほど彼はそれが大好きだったという記述がありました。歴代大統領の家族との写真などが飾ってあって面白かったです。ほかの博物館でもアメリカの大統領の歴史について学ぶことができました。驚いたのが、ある大統領が娘のためにホワイトハウスを彼女の卒業パーティー会場にした、というエピソードです。確かに、在任期間中は彼らの家ですが、まさかそんなことまでできるとは思ってもみませんでした。日本の総理大臣が似たようなことしたら、国民からこっぴどく反感を買いそうですけどね。また、ワシントン大統領が住んでいたといわれる屋敷も見学しました。ワシントン DC は石造りの建物が多くて美しい街並みがとても印象的でした。

アメリカに生活していて感じるのは、**物価が高い**ことです。野菜はもちろん、果物も思っていたより安くはないです。ランブータンやザクロなど、種類は豊富ですが、値段と質が伴っていないのが現実です。円安なのも影響してはいると思いますが、買い物するたびにそんなに安くはないな、と思ってしまいます。マックも安くはないですし。とくにポテチですね。アメリカの人大好きなのに結構高いです。種類はアメリカの大きなスーパーの一棚が埋まるくらい豊富なのは魅力的ですけどね。ですが分量とかを計算してみると、やはり果物や野菜よりもジャンクフードのほうが安いのは確かです。安いものは甘くて油っこくて健康に悪いものが多いです。ホストマザーも、貧しい人たちは太りやすい、健康に悪いものは安い、そんな感じのことを言っていました。**痩せているということは、それだけのお金と時間を健康に費やせるということを示す富の象徴になりつつあるのか**と思うと不思議な感じがしました。私は頭のどこかでいまだに太っていること、ふくよかであることは一種の富の、豊かさの象徴だと思っていたのかもしれないです。さてそんなアメリカの不思議。牛乳の味がほぼほしないことです。種類は、1%脂肪乳、0%乳、普通乳がありますが、普通乳でも、ほぼほほ味がしません。ほんのり牛乳の香りがして、味も本当に薄いです。ファミリーが、0%はただの白い水でしかないと言っていました。なんでそんなものを売り出すんだ、と思いましたけど。このように食べ物やいろいろなことに関して、驚くことが多々あります。また、いまだに生の魚に抵抗感を抱く人はたくさんいるのに、生の卵が使われたクッキーの生地を焼く前にパクリと味見は当たり前。**たくさんの矛盾がある国。それがアメリカかもしれません。**それでも、面白いことがたくさんあって留学をしてよかったな、と思うことはよくあります。そして、アメリカ留学を目指す皆さんにアドバイスが一つあります。それは、**日本のアニメ、漫画などのサブカルチャーをしっかりと学んでおきましょう。皆が思っているよりも、人気があります。**オリエンテーションなどで、日本の文化や、歴史についてしっかりと学ぶように、と言われますが、早く友達を作りたいから、アニメについて学んでおきましょう！アメリカの本屋にはマイナーな漫画や、アニメがぎっしりと並んでいます。**我が国の誇るこの文化、侮るなかれ。**これがアメリカに来て感じた私の正直な感想です。アニメや、漫画は人気ですが、日本食はいまだに寿司くらいだと思います。味噌や醤油は比較的手に入りやすいですが、また、日本食は、中華とセットになってレストランになることが多々あります。日本食レストランに日本人はいません。**日本の情報は知られているようで、曲解した情報ばかりだったり、本物ではなかったりと限られた情報しか伝わっていません。留学の醍醐味は、こういった現地の状況を知ることにあると思いますよ。**これから留学を志す方、頑張ってください。**高校生活 1 年を留学に費やせるという貴重なチャンスを有効活用しないのはあまりにももったいないです。**あとの 5 か月、できる限り語学力の向上と、文化体験に費やしていきたいです。今回も、長文最後まで読んでいただきありがとうございます。